

壁新聞にご利用ください。



新年のご挨拶

公益社団法人横浜港防犯協会  
会長(代表理事) 藤木 幸太



新年明けましておめでとうございます。横浜港防犯協会の皆様、横浜水上警察署の署員の皆様、新春を新たな気持ちで期待をこめてお迎えになられた事と、心よりお慶び申し上げます。日頃皆様方より当防犯協会の運営に多大なるご協力を賜りまして、此処に改めて厚くお礼申し上げます。

資格を取得し、防犯協力は更に社会貢献を求められる時と成りました。その中で、昨年は協働として、近隣の防犯協会と協力して「安全安心街づくり旬間」の活動を共同開催し、今最も心配されるテロ犯罪、サイバー犯罪の防止の為に、シンポジウムに協力参加いたしました。今正に防犯協会の新しい姿を求め、大いにチャレンジしております。今後、山下埠頭再開発に関連した経済活動が盛んとなり、人々の国際交流活動も活発なものとなつてきます。日本の安全安心な環境は、世界から称賛されております。年間二十万人を超えた外国人観光客は異次元の安全を体験し、羨望の眼差しを日本に向けております。この状況の中、横浜港防犯協会は従来から、横浜水上警察署・中区役所・防犯ボランティア諸団体と緊密に連携して、犯罪抑止に取組んでまいりましたが、「更に犯罪に強いミナト・街づくり」を強力に推進いたします。会員各位から、更なるご協力を賜り、横浜港防犯協会は新たな使命に全力で取り組む事を皆様にお誓い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

発行  
公益社団法人  
横浜港防犯協会  
横浜市中央区海岸通1-1  
電話 (201) 2982 番  
印刷所 (有)ハマ印刷  
TEL(260)0266

新年のご挨拶

横浜水上警察署長  
小林 孝次



公益社団法人横浜港防犯協会の皆様、新年明けまして、おめでとうございます。会員の皆様には、横浜港及びその周辺地域の犯罪のない「明るい港」の実現に向けて、地域安全活動の推

進、犯罪の予防・検挙活動の支援、少年非行防止活動への支援その他の各種防犯活動に取り組まれるなど、平素から積極的な犯罪の未然防犯活動を始め、警察行政への御理解と御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

は、昨年比で認知件数が約二十五%増加、被害額が約四億五〇〇〇万円増加の三十六億円を超える状況になっております。子供や女性被害者となる性犯罪等も後を絶たない状況にあります。昨年の当管内の治安情勢を振り返りますと、皆様の御協力を得ながら各種対策を推進してまいりました結果、刑法犯認知件数が八十件と昨年と同程度の発生にとどまる状況にはありますが、県内では減少をしていない中、前年比約四割の増加状況であります。中でも、万引きや自転車盗の窃盗犯が増加しておりますことから、引き続き、各種防犯活動を強化するとともに、検挙活動をより一層推進していかねばならないと感じているところであります。このような情勢を踏まえ、当署では、今年も昨年と同様、安全で安心して暮らせる地域社会の実現のため、県民の期待と信頼に応える力強い警察活動を展開してまいります。特に、本年は五月に第五十回アジア開発銀行年次総会が、パシフィック横浜及びその周辺を会場として開催される予定であります。昨年と同様に各種イベントが行われる予定であります。また、二〇二〇年東京オリンピックの一部競技会場が県内に決定され、当該競技会場が県内に迅速かつ円滑な各種警察活動を進めていくためには、皆様との更なる連携が不可欠であります。なお、一層の御支援及び御協力をお願いいたします。最後となりましたが、公益社団法人横浜港防犯協会の益々の御発展と会員皆様方の御家族、従業員の方々の御健康と御多幸を心から祈念いたします。新年の御挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

横浜税関監視部長  
浅野 尚一



明けまして、おめでとうございます。横浜港防犯協会会員の皆様には、明るい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

藤木会長をはじめ会員の皆様には、平素より横浜港における税関の取締・検査にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、我々税関は、その使命の一つに、安全・安心な社会の実現があり、不正薬物等の水際での取締りに日々取り組んでおります。国内への不正薬物の流入は依然深刻な状況にあり、横浜税関においても、昨年の八月に台湾からの外国郵便物から約三十六kg、台湾からの海上コンテナから約五十kgの覚醒剤を、九月にエタアドル来の上コンテナから約九十五kgのコカインを相次いで摘発しております。さらに、一昨年に指定薬物として取締りが強化された、危険ドラッグについても密輸が続き、横浜港を含め我が国への密輸等の危険性は、依然として高いと考えざるを得ない状況にあります。

このような薬物情勢に加えて、世界のテロ情勢の悪化を受け、税関におけるテロ対策の強化も喫緊の課題となっております。特に、本年は五月にアジア開発銀行年次総会が横浜及びその周辺を会場として開催される予定であります。昨年と同様に各種イベントが行われる予定であります。また、二〇二〇年東京オリンピックの一部競技会場が県内に決定され、当該競技会場が県内に迅速かつ円滑な各種警察活動を進めていくためには、皆様との更なる連携が不可欠であります。なお、一層の御支援及び御協力をお願いいたします。最後となりましたが、公益社団法人横浜港防犯協会の益々の御発展と会員皆様方の御家族、従業員の方々の御健康と御多幸を心から祈念いたします。新年の御挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

横浜市港湾局長  
伊東 慎介



新年明けまして、おめでとうございます。横浜港防犯協会の皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、平素より横浜港の振興、発展にご協力を賜りますとともに、防犯キャンペーン、年末の夜間合同パトロール、横浜港内の犯罪防止に係る広報巡回活動など、港における各種防犯活動とおし、横浜港及びその周辺地域の犯罪のない「明るい港」づくりにご尽力いただいております。本年も横浜港は国際コンテナ戦略港湾の実現に向けソフト・ハード両面から総合的に事業を進めて参ります。ソフト面では、昨年三月に港湾運営会社の指定を受けた横浜川崎国際港湾株式会社と連携しながら、国の支援を最大限に活用した、貨物の集積と横浜港の航路ネットワークの維持・拡大への取組みを引き続き進めてまいります。また、我が国全体として増加傾向にある輸入貨物の獲得と定着を図るため、コンテナターミナル周辺などの利便性の高いエリアにおいて、高機能物流施設集積によるロジスティクスパークの形成を進めます。具体的には、山下埠頭の再開発を好機と捉え、国と本市による「物流施設整備費貸付金」を活用し、高機能な物流施設の立地を誘導してまいります。ハード面では、世界最大級の超大型コンテナ船の受入が可能な南本牧ふ頭MC13コンテナターミナルを引き続き、連続するMC14の整備を着実に進めてまいります。今年三月には南本牧ふ頭連絡臨港道路が開通し、ふ頭間のアクセス向上や広域道路ネットワークとの接続による背後圏からの貨物集荷力が強化されます。さらに、コンテナターミナルとロジスティクス施設を一体的に配置した総合物流拠点の形成をめざし、新本牧ふ頭の事業化に向けた調査・検討を進めてまいります。また、二〇二〇年から国際的な船

の排出ガス規制が強化され、船舶燃料が重油からクリーンなLNG(液化天然ガス)へと転換が進むことが見込まれます。これを機に、横浜港をLNG燃料供給の拠点とし、LNG燃料供給の主導権を握ること、我が国港湾へのコンテナ航路の寄港権を回り、東アジアのハブポートとしての復権を目指します。最後になりますが、横浜港防犯協会の益々のご発展と会員の皆様のご健康を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

横浜水上交通安全協会  
会長 原田 龍次郎



新年明けましておめでとうございます。横浜港防犯協会の皆様方には、ご家族共々希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

皆様方には平素より、横浜水上交通安全協会の運営につきましても、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、貴防犯協会は日頃より犯罪防止のために横浜港一帯を広報車にて巡回し、防犯広報活動の実施、赤レンガ倉庫等のイベントや花火大会の会場付近等で行う防犯キャンペーンなどの啓発活動、会社事業所等への各種防犯活動を積極的に推進され、横浜港内の安全・安心等の防犯対策諸活動の推進に多大な貢献をされていることに対し感謝と敬意を表する次第でございます。近年、インターネットが社会・経済活動の場として定着する中、サイバー攻撃やインターネットバンキングによる不正送金被害等のサイバー犯罪が、多発し、振り込め詐欺も、年金事務所関連や高額融資等における特殊詐欺が増え続けております。また世界各国においてもテロ・ゲリラ事件が多発しており、昨年五月には伊勢志摩サミットも開催され重要施設や公共交通機関等に対するテロ・ゲリラ事件の発生が懸念されてまいりましたが、横浜水上警察署からも海上警備での現地派遣等もあり、無事に終了させることができました。



壁新聞にご利用ください。

横浜水上警察署の管内には、外国船が多く入港する大規模ターミナルや赤レンガ倉庫等、大勢の人が集まる場所があり、また横浜マリンや世界トライアスロンシリーズ横浜大会等の各種イベントも多く開催され、年間を通して国際色豊かな賑わいを見せております。

近年、高齢者による自動車や自転車の事故が多発しておりますが、横浜水上警察署管内では、平成十九年一月からの「交通死亡事故ゼロ」を継続して、昨年十二月一日現在で連続二八四日となりました。

横浜水上交通安全協会といたしましては、交通安全を主として、横浜港防犯協力会はもとより、県・市・中区・警察等関係機関のご指導・ご協力をいただきながら、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組む事を通じて交通事故の撲滅に向けて努力する所存でございます。

新年のご挨拶

横浜市中区長 三上 章彦



新年あけましておめでとうございます。横浜港防犯協力会の皆様には、新しい年を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

藤木会長をはじめ会員の皆様には、日頃から市政・区政に御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。皆さまの活動範囲である横浜港は、文字通り横浜の顔、日本の海のは

玄関口であり、横浜発展の原動力となつた我が国を代表する港町です。横浜港防犯協力会の皆様は、昭和二十二年の設立以来、長年にわたり地域の安全・安心に取り組んでこられました。現在も年間を通じて、パトロール、キャンペーンや、広報車での啓発活動など、様々な防犯活動に御尽力いただいております。

また、横浜港におけるテロ等水際対策として、昨年大さん橋ふ頭及びその前面海域において、関係機関と協力し、国際的なテロ対策、乗物・銃器等の密輸入、密入国者の阻止などについて、横浜港水際危機管理対応合同訓練を行い、関係機関相互の連携強化を図りました。

さて、今年五月には御馴染みの「世界トライアスロンシリーズ横浜大会」が、十月には昨年の第二回大会から一年半ぶりの開催となる「横浜マリン」が、横浜港周辺を舞台に開催されます。

また、近年では世界的にソフトターゲットを狙ったテロの脅威が高まっており、「いつでも、どこでも」発生しうるテロは、海上保安庁の勢力だけではカバーすることは困難であり、二〇二〇年には東京オリピック・パラリンピックが開催され、より地域の皆様による自主警備、関係機関との連携強化が必要です。

さて、平成二十九年、中区はいよいよ、区制九〇周年・開港記念会館一〇〇周年という、記念すべき年を迎えます。私も区役所も、引き続き皆様と連携を深め、区民や来街者の皆様に、「中区は安全・安心で明るい魅力あふれるまち」と感じてもらえるよう取り組んでまいります。

今年も引き続き万全の体制を尽くし、海難事故防止は元より、テロ対策の推進、密入国阻止、覚せい剤や銃器等の密輸阻止等に努め、地域の皆様が安心して海を利用し、様々な恩恵を享受できるように安心して、安全な海を守ることに邁進いたす所存であり、今後とも会員の皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

新年のご挨拶

横浜海上保安部長 小島 良二



新年明けましておめでとうございます

新年のご挨拶

横浜港運協会 会長 藤木 幸夫



港湾人の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年が国から、大隅良典先生(東京工業大学科学技術創成研究院特任教授・栄誉教授、総合研究大学院大学名誉教授、自然科学研究機構基礎生物学研究所名誉教授)が「オートファジー」の仕組みの解明によりノーベル生理学・医学賞を受賞という、嬉しいことがありました。

また、近年では世界的にソフトターゲットを狙ったテロの脅威が高まっており、「いつでも、どこでも」発生しうるテロは、海上保安庁の勢力だけではカバーすることは困難であり、二〇二〇年には東京オリピック・パラリンピックが開催され、より地域の皆様による自主警備、関係機関との連携強化が必要です。

また、近年では世界的にソフトターゲットを狙ったテロの脅威が高まっており、「いつでも、どこでも」発生しうるテロは、海上保安庁の勢力だけではカバーすることは困難であり、二〇二〇年には東京オリピック・パラリンピックが開催され、より地域の皆様による自主警備、関係機関との連携強化が必要です。

場原理主義の行き詰まり、大衆の貧困化、シリア紛争からの移民受け入れ問題など、数多くの重大な事態が起っており、これら社会不安がテロを惹起するなど、負の連鎖が起り始めています。

さらに隣国韓国では、大統領が弾劾され辞任する事態となり、韓国経済の基盤である財閥の経営不振が顕在化、韓進海運という世界有数のコンテナ船会社が突然の経営破たん、現代商船も経営難となり国の支援によって再建中、サムソン、ロッテなどの他の財閥も基幹産業分野で敗退するなど先行きに不透明感が増しています。

また、近年では世界的にソフトターゲットを狙ったテロの脅威が高まっており、「いつでも、どこでも」発生しうるテロは、海上保安庁の勢力だけではカバーすることは困難であり、二〇二〇年には東京オリピック・パラリンピックが開催され、より地域の皆様による自主警備、関係機関との連携強化が必要です。

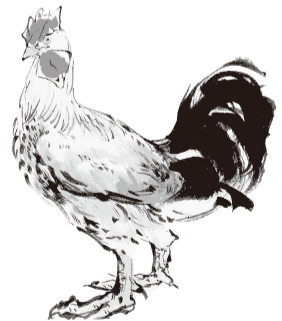
また、近年では世界的にソフトターゲットを狙ったテロの脅威が高まっており、「いつでも、どこでも」発生しうるテロは、海上保安庁の勢力だけではカバーすることは困難であり、二〇二〇年には東京オリピック・パラリンピックが開催され、より地域の皆様による自主警備、関係機関との連携強化が必要です。

また、近年では世界的にソフトターゲットを狙ったテロの脅威が高まっており、「いつでも、どこでも」発生しうるテロは、海上保安庁の勢力だけではカバーすることは困難であり、二〇二〇年には東京オリピック・パラリンピックが開催され、より地域の皆様による自主警備、関係機関との連携強化が必要です。

また、近年では世界的にソフトターゲットを狙ったテロの脅威が高まっており、「いつでも、どこでも」発生しうるテロは、海上保安庁の勢力だけではカバーすることは困難であり、二〇二〇年には東京オリピック・パラリンピックが開催され、より地域の皆様による自主警備、関係機関との連携強化が必要です。

謹賀新年

公益社団法人 横浜港防犯協力会



個人(賛助)会員

- List of members including names like 藤木 幸夫, 田端 幸夫, 花島 孝明, etc.

諸官庁ならびに諸団体より寄せられました年頭の挨拶掲載は紙面の都合上順不同となりましことをご了承ください。(編集部)